

6月 モニターレポート		担当出張所	福島出張所
担当区間	淀川下流左岸 河口～淀川大橋（左岸 -0.85km～4.7km）		
モニター実施日時	令和2年6月16日（火）8時半頃～11時頃		
天候	曇りのち晴れ		

（見出し）

今月は、モニター活動の最後の月です。

梅雨入りの後雨の日が続いていましたが、昨日から雨も上がったので淀川河口よりモニタースタートしました。

淀川の河口、風向風速観測所付近の堤防道路への進入ゲート付近の状況です。この時期植物に覆われ通行不可状態です。又多くの投棄ゴミが有りました。



この河口付近一帯の堤防下は相変わらずのゴミ捨て場状態でした。

投棄が無くなることは永遠にないのでしょうか。



常吉1丁目西のバス停の裏にチェーンの壊れた自転車が放置してあった。投棄物か？5月末頃散歩に来た時にはすでにあつた。



先日来の雨のせいか河川は濁りが強く、大きな木や何かは判らない大きな物体も流れていた。

風は河口より吹いていたが、干潮に近い時間の為河口方面にゆっくりと流れていた。



淀川距離標0.0Kのプレートが堤防胸壁の割れ目に押し上げられ傾いていた。



ボランティア活動にて集めて頂いた多くのゴミが積み重ねて有りました。



先月訪問時には色々な草花が伸び覆われていた堤防の法面。維持管理作業できれいに刈り込まれ堤防道路の両側共に一面緑の絨毯が出現していました。

この緑の絨毯は伝法大橋付近まで続いていました。

この日も散歩やジョギングをされている方は数多くおられ、ひと時の解放感を味わっているようでした。



何かの調査をしているのか数人が乗り込んだ船が見え、何やら器機をのぞき込んでいるのが見えました。維持管理に必要な事はいろいろあるのでしょうか。

又、数ある川中にせり出した石組みの中でこの場所だけが多くの漂流物を乗せているのが不思議でした。



西島地区の法面下のブロック状の所はバーベキュー場化している。禁止看板は完全に無視されている。使用した物も放置したままのひどい有様。規制する方法はないのでしょうか？



伝法水門横の一角は今回も綺麗な花が咲いていました。  
この場所は季節を問わず色々な花（名前は知りませんが）を見せてくれる良い処です。  
近くの法面下のブロックでは日光浴（日焼け？）をされている方がいました。  
この日の日差しは強かった。しばらく梅雨が続いていたのでこの日を待っていたのでしょうか？



L4.4より海老江8丁目河川敷に入りました。此処の景色は担当区間の中でも好きなところですが、この近くでも二人ほど日光浴をされている方がおられました。



この好きな場所の一角にも嫌いな処が数か所あることが残念です。  
明らかに道路から投げ込まれた物、有料処分のテレビ、バーベキューの残骸、花火の残骸等。  
誰も見ていないからと無責任な行動をとるのでありますが、自然に触れ遊びにここを訪れる方々がいる事を

わかってほしいと思います。



雨の後で濁りは出ていますが、浅瀬が干潟状態になったり、小さなワンドがあったり。小さなカニもいます。小さな魚もいます。それを狙うサギもいます。

冬場は渡り鳥が多く遊ぶ環境の良いところです。この日も背丈を超え伸びたヨシ原の中、姿は見えなかったがヨシキリが盛んにさえずっていました。



今月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

6月のレポートありがとうございます。

梅雨の合間で河川利用者は多かったようですね。

河口の常吉風向風速観測所付近の車止めあたりですが、6月下旬に草刈りとゴミの撤去を行いました。河川管理用通路は、現在通行可能となっています。

バス停裏の放置自転車ですが、ここは河川区域外で河川管理者が手を出せる場所ではありませんが、鍵もかかっており駐輪位置も日によって少し動いているようなのでバス停まで通勤か通学で乗ってきているのかもしれませんが。

ゴミについては河川巡視で発見後順次回収を行っています。広い河川敷ですから発見から回収までにある程度の期間が必要で、その間見苦しいかと思いますがお許し下さい。看板を設置したりゴミ対策は行っており、また

ボランティアの皆さんが集めて下さったりしていますが、なかなか根絶には至っていません。住民や河川利用者のマナーが向上しない限り根絶は難しいのでしょうか。

1年間河川愛護モニター活動、ご苦勞様でした。今後も淀川に親しんでいただいで気がつくところがあればご意見をいただけたら幸いです。ありがとうございました。